

🐧なんきよくだより🐧

第10号
宇田川順子

なんきよく しょうわきち
南極～昭和基地からしらせへ～

がつじょうじゅん しょうわきち みじか なつ お
2月上旬、昭和基地の短い夏が終わろうとしています。

なつたい かえ じえつとうたい めい しょうわきち うんえい
夏隊が帰ると、65次越冬隊が27名で昭和基地を運営していきます。

なんきよくだいりくぞ ひがし いどう あむんぜんわん
これから、しらせは南極大陸沿いに東に移動して、アムンゼン湾と

とってんひょうが かんそく おこな
トッテン氷河での観測を行います。



へりぽーと みおく かんそくたいいん
☆ヘリポートで見送りをする観測隊員☆

クイズ??

こおり もよう なか あお
氷の模様をのぞきこおと中が青い！どうしてかな？

こおり した あお でんき
①氷の下に青い電気があるから

こおり ほか いろ きゅうしゅう あおいろ み
②氷が他の色を吸収して、青色だけ見えるから

ひんと しぜん ひと
ヒント：自然にこうなるよ。人はなにもしていません。

こた
答え：②



らんぐほぶでひょうが きゃんぷち
☆ラングホブデ氷河のキャンプ地☆



じぶん りょうり
☆自分たちで料理をします☆

～どんなことをしているの？③ 氷河チーム～

れーだーまん なんきよくだいりく あらわ
レーダーマン、南極大陸に現れる！

よこ なが の めーとる ぼう れーだー あんてな きろぐらむ
横に長く伸びた 6 m の棒（レーダーのアンテナ）と 10～20 kg の

はっしんき じゅしんき せお じーぴーえす ばしよ きろく ある なんきよく
発信機と受信機を背負い、GPSで場所を記録しながら歩きます。南極

たいりく あつ こおり した じめん かたち れーだー つか
大陸の厚い氷の下の地面はどんな形をしているのか？レーダーを使って

しら
調べています。

ほか ひょうが じーぴーえす かめら お うご
この他にも、氷河にGPSとカメラを置いて、どのくらい、どんなふう

いているかを観測しています。氷河の近くでキャンプをしていると、バキッ、

ごごごっ おお こおり うご おと き ひょうが こおり すこ
ゴゴゴッと、大きな氷が動く音が聞こえるそうです。氷河の氷は、少しずつ

うご うみ で
動いて海に出ていきます。



かんそく ちーむ かくにん
☆ちゃんと観測できているかチームで確認☆



きゃんぷち すかるぶすねす かみ たにいけ ひたり しゃしん
☆キャンプ地のスカルブスネス“神の谷池”（左の写真）から

ある ふん いちめんま しる こおり せかい みぎ しゃしん
歩いて15分で一面真っ白な氷の世界（右の写真）☆